



2015.01.13

伴野豊の絆レポート NO.40



伴野豊の活動報告

みなさん！こんにちは、伴野豊です。一月も既に中旬ですが、改めまして、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

去年は、とりわけ暮れの本当にお忙しい時期に、突然の大義なき解散にもかかわらず、皆さま方の絶大なご支援で国会に戻して頂きました事、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

どうも今月最終週あたりから通常国会が始まるようです。再び国会で仕事をさせて頂ける喜びと共に責任の重大さを感じつつ、全身全霊をかけて臨みますので引き続きご指導、ご鞭撻賜りますよう、お願い申し上げます。



伴野豊の気になる政策

最近の気になる政策の動きをご紹介します。

○経済対策の決定(12月27日)

国土交通省関係では、「高速道路料金割引」「中小トラック事業者の燃料費対策」「住宅金融支援機構のフラット35Sの金利引下げ幅の拡大」「訪日2000万人に向けた新規インバウンド需要創出事業」「半島振興連携促進調査事業」「鉄道施設の浸水対策・耐震化」などが盛り込まれました。

○平成27年度税制改正大綱の決定(12月30日)

国土交通省関係では、「地方を訪れる外国人旅行者向け消費税免税店の拡大」「公社管理有料道路における公共施設等運営権方式に係る特例措置の創設」「自動車取得税・自動車重量税のエコカー減税の見直し・延長、軽自動車税のグリーン化特例の導入」「港湾の耐震対策の推進のために行う、民有護岸等の改良により取得した施設に係る固定資産税の特例措置の創設」などが盛り込まれました。

○ベトナムにおけるインフラの完成(1月4日)

1月4日にベトナムのハノイ・ノイバイ国際空港第2ターミナル完成式典及びニャットン橋等完成式典が行われ、国土交通大臣が出席しました。ハノイ・ノイバイ国際空港第2旅客ターミナルビル新設事業は大成建設(株)とベトナム企業のJVが施工しました。「ニャットン橋」は、日越友好橋と呼ばれ、ハノイ市を流れる紅河に東南アジア最大の連続斜張橋を建設したもので、ノイバイ国際空港とハノイ市内を35分で接続します(現状、混雑時は1時間以上)。IHIインフラシステム・三井住友建設JV、三井住友建設・VINACONEX(ベトナム企業)及び東急建設が施工しました。

伴野豊の気になる本

今回の伴野豊の気になる本は、デービッド・アトキンソンの「イギリス人アナリスト日本の国宝を守る」です。

ゴールドマン・サックスのイギリス人アナリストが、日本の伝統文化を守る会社の社長になったことから始まる様々な出来事を通して、日本の改革の方向性を指摘する。

「日本が経済大国になった本当の理由」「かつては勤勉な労働者が日本の会社を支えて来た」「論理的に考えれば明らかに答えは出ているにもかかわらずそこから目を逸らす日本人」「数字に基づいた分析と細かい改善をしない日本人」「日本の経営者にはサイエンスが足りない」「今、日本のリーダーに真に必要なのは、『数字』に基づいた分析と冷静な判断と決断力」「日本は本当に『おもてなし』が得意なのか」「『観光立国』日本が真の経済復活を果たす」など、外国人ならではの鋭い指摘も多く大変参考になります。読み物としても実に面白い。

講談社(定価: 本体840円+税別)

ば

ばんの豊フェイスブックページ

検索 🔍

伴野豊事務所 半田市青山2-19-8

TEL: 0569-25-1888

HP: bannoyutaka.jp

衆議院愛知第8選挙区: 半田市・常滑市・東海市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

